Life's Good

取扱説明書
LED 液晶モニター

このたびは LG モニター製品をお買い求め頂きまして、
誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
ご理解のうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

32UD59
32MU59
32UD60
32UK50T

www.lg.com

日本語

目次

3 ライセンス

4 設置する

4 付属品を確認する
5 サポートされているドライバーとソフトウェア
6 各部の名称
6 - OSDジョイスティックの使用方法
7 出入力端子
8 持ち運びのご注意
9 モニターを設置する
9 - スタンドを組み立てる
10 モニターを設置する
10 - スタンドを組み立てる
11 - ケーブルホルダーの使用
12 - テーブルに設置する
13 - スタンドの高さを調節する
14 - 見やすい角度に調整する
15 - ケンジントン（Kensington)ロック
15 - 壁掛け金具を取り付ける
16 - 壁への取り付け

17 接続する

17 PCに接続する
17 - HDMI接続
17 - DisplayPort接続
18 AV機器に接続する
18 - HDMI接続
18 外部機器に接続する
18 - ヘッドホンを接続する

19 詳細設定

19 メインメニューの表示
19 - ナビゲーションOSDの機能
20 ユーザー設定
20 OSDメニュー

24 困ったとき

26 仕様

26 32UD59/32MU59/32UD60
27 32UK50T
28 工場出荷時モード(プリセットモード, PC)
28 HDMI
28 DisplayPort
29 HDMI 信号タイミング（映像）
29 電源LED

ライセンス

該当するライセンスはモデルによって異なります。 ライセンスの詳細については、*www.lg.com*を参照してください。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴ は、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。

下記の規定は、欧州市場で販売されているものに限り、ERP指令に対応できるモニターに適用します。
*このモニターはオンにした後、画像表示の調整動作がない場合は、4時間以内に自動的にオフになります。
*この設定を無効にするには、OSDメニューで[全般]>[自動スタンバイ]を[オフ]にしてください。

設置する

付属品を確認する

製品を使用する前に、すべての付属品が揃っているか確認してください。 付属品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。
このマニュアルは日本で発売する製品を前提に作成されています。日本以外でお求めの場合、製品型番、製品の仕様、付属品等が異なることがあります。



CD-ROM /
および各種カード



電源コード

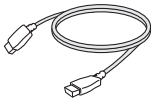


AC-DC アダプタ

または

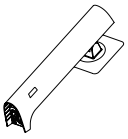


AC-DC アダプタ



HDMI ケーブル

32UD59 32MU59 32UD60



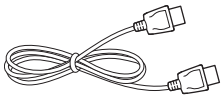
スタンドネック



スタンドベース

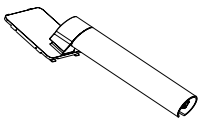


ケーブルホルダー



DisplayPort ケーブル

32UK50T



スタンドネック



スタンドベース



ケーブルホルダー

注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 付属品以外の使用による破損や怪我は、保証の対象外になります。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が映らないことや、画像にノイズが発生する場合があります。

ヒント

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の通知なしに変更されることがあります。

サポートされているドライバーとソフトウェア

本製品は LG エレクトロニクスが提供する、モニターをより便利に活用できるソフトウェアを使用することが出来ます。
ソフトウェアは弊社ホームページよりダウンロードしてください。

ドライバーとソフトウェア	インストールの優先順位	32UD59/32MU59/32UD60/32UK50T
モニタードライバー	推奨	O
OnScreen Control	推奨	O
Dual Controller	オプション	O

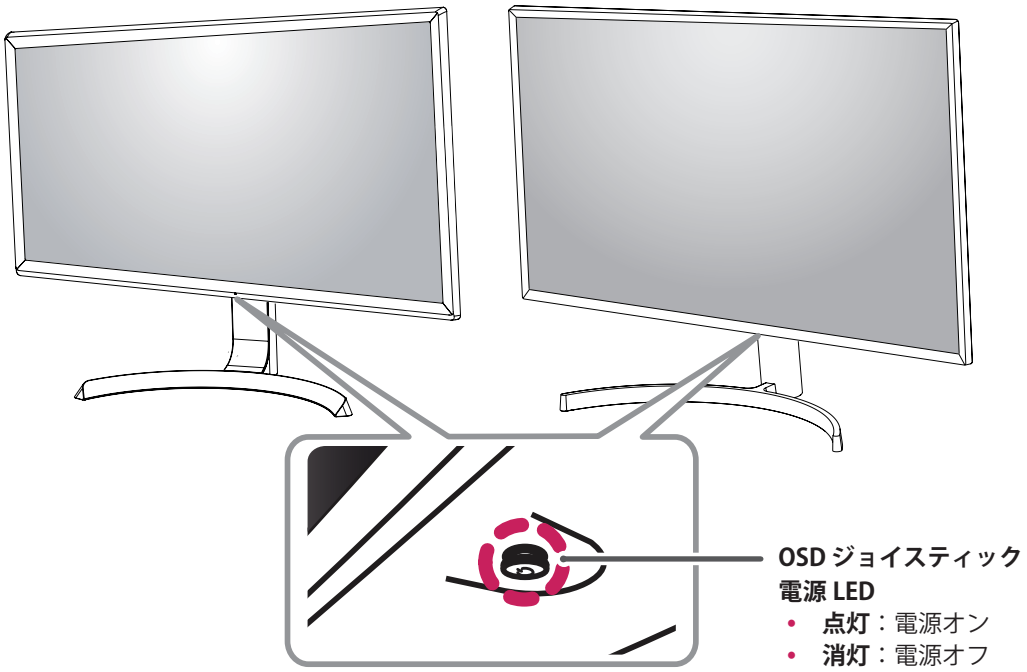
① LG エレクトロニクスのホームページ (*www.lg.com*) にアクセスします。
② ページ最上部の [サポート] から [ソフトウェアダウンロード] をクリックします。
③ [モデル番号を入力してください。] に、モデル番号 (製品の型番) を入力します。
④ 本製品に対応するソフトウェアまたはデバイスドライバが表示されるので、使用している OS をご確認の上、ファイルを選択してください。

※ ホームページ (*www.lg.com*) のダウンロードの手順、レイアウト、構成は変更される場合があります。

各部の名称

32UD59 32MU59 32UD60

32UK50T



OSD ジョイスティックの使用方法

OSD ジョイスティックを指で押したり、前後左右に動かすことで各種機能を簡単に操作できます。

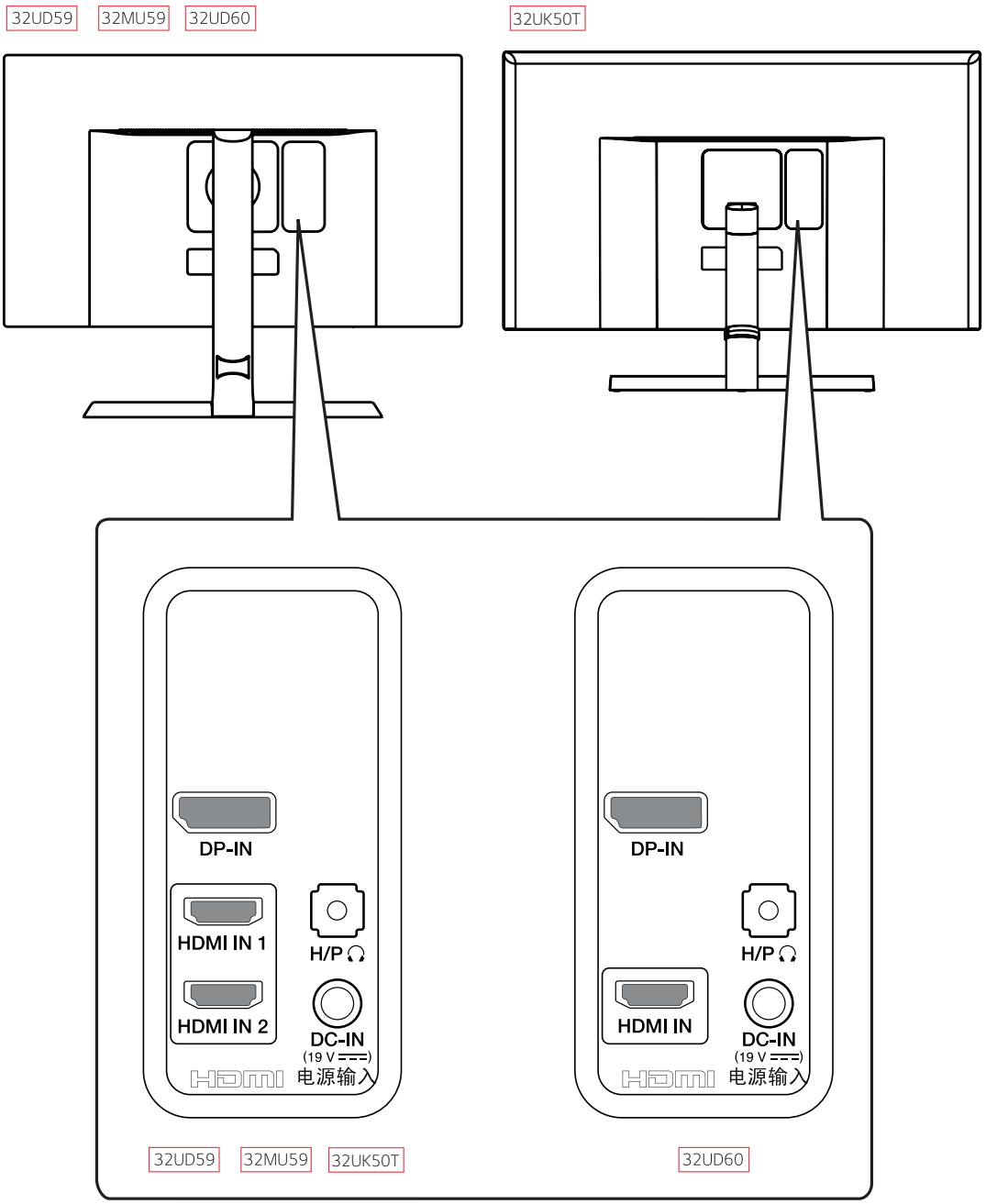
基本機能

		**電源オン**	OSD ジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		**電源オフ**	OSD ジョイスティックを指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
	◀/▶	**音量コントロール**	OSDジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。

ヒント

- OSD ジョイスティックはモニターの底面に付いています。
- OSD：On Screen Display (オンスクリーンディスプレイ)

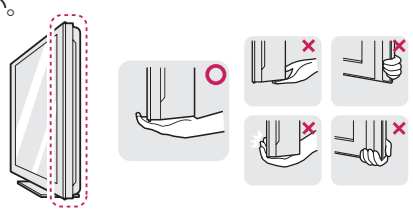
出入力端子


32UD59
32MU59
32UD60
32UK50T
DP-IN
HDMI IN 1
HDMI IN 2
H/P
DC-IN
(19 V ⎓)
电源输入
DP-IN
HDMI IN
H/P
DC-IN
(19 V ⎓)
电源输入
32UD59
32MU59
32UK50T
32UD60

持ち運びのご注意

モニターを動かしたり持ち上げる際は 、以下に注意して、モニターに傷などが付かないよう、安全に運んでください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材を使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを動かしたり持ち上げたりするときは、電源コードとケーブルをすべて外してください。
- モニターのフレームの上下をしっかり持ち、液晶パネル(画面)には触れないようにしてください。



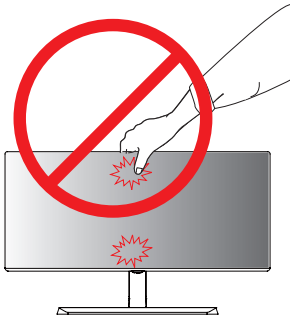
- モニターを持つ場合 、画面に触れないようモニターの背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。



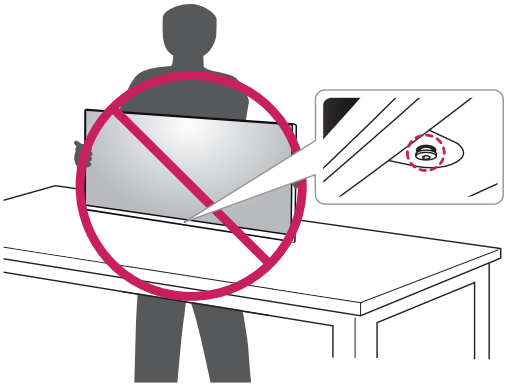
- モニターを運ぶ際は、モニターに衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
- モニターを運ぶ際は、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

注意

- 画面には触れないようにしてください。画面に傷が付いたり、液晶が損傷する恐れがあります。



- モニターの底面には OSD ジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないとモニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷または怪我の原因となります。 また、OSD ジョイスティックが破損するおそれがあります。



モニターを設置する

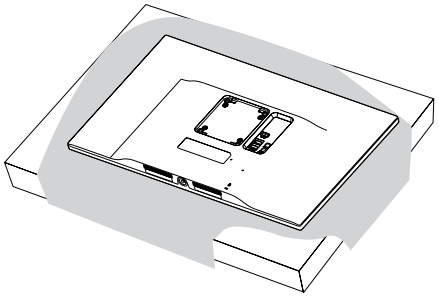
スタンドを組み立てる

32UD59　32MU59　32UD60

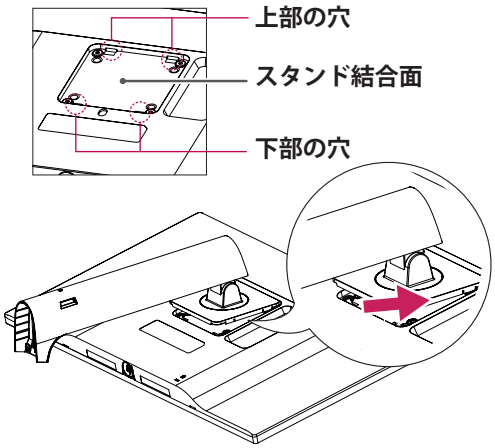
注意

- 画面に傷が付かないように、まず、丈の低いテーブルか梱包箱など、作業しやすい高さの台の上に、梱包で使用されいた袋や、やわらかい布などを下に敷いてください。

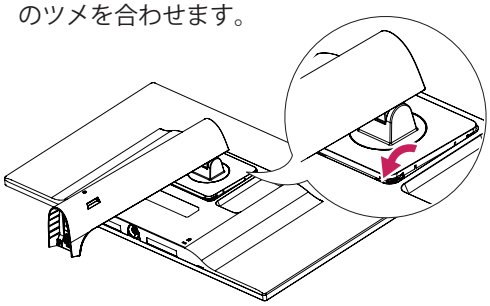
1 画面を下に向けて柔らかい布の上にモニターを置きます。



2 モニターに**スタンドネック**を取り付けます。下のイラストのように、まず**スタンドネック**を斜めに傾けて、**スタンド結合面**の上部の穴とスタンドネック上部のツメを合わます。

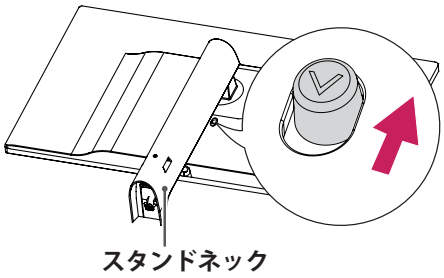


3 **スタンド結合面**上部の穴に**スタンドネック**のツメが入ったことを確認して、**スタンドネック**がモニターと平行になるようにして、スタンド結合面下部の穴に、**スタンドネック**下部のツメを合わせます。

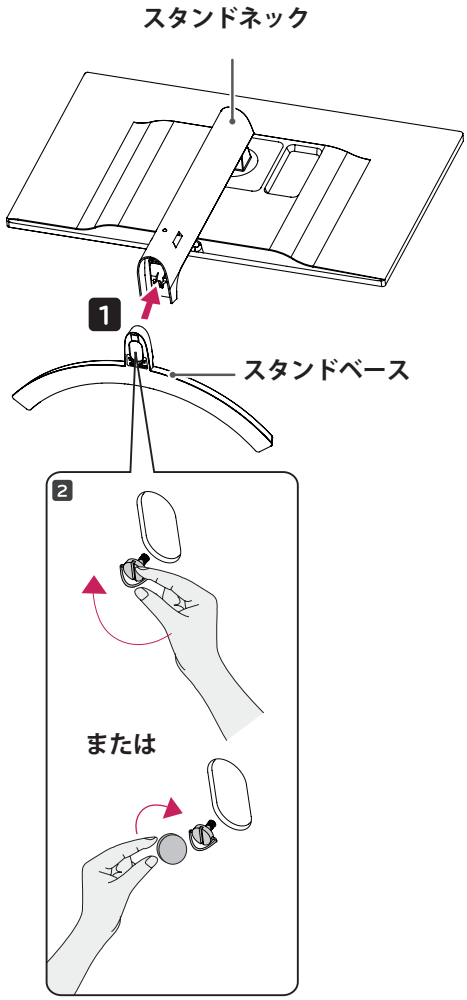


4 下部のツメを入れる過程でスタンド**結合面の下にあるボタン**が一度下がります。

5 ツメがしっかりと入ると、ボタンが元の位置に戻ってスタンドが固定されます。



6 **スタンドネック**に**スタンドベース**を取り付けます。
スタンドベース底面のネジをコインまたは手回しで時計回りに締めて固定します。



モニターを設置する

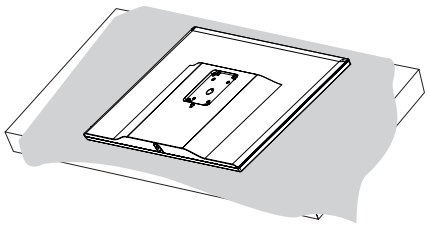
スタンドを組み立てる

32UK50T

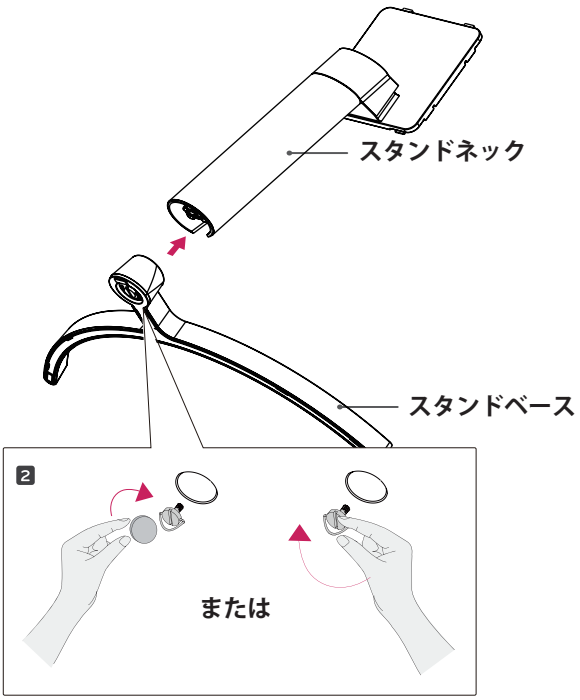
注意

- 画面に傷が付かないように、まず、丈の低いテーブルか梱包箱など、作業しやすい高さの台の上に、梱包で使用されいた袋や、やわらかい布などを下に敷いてください。

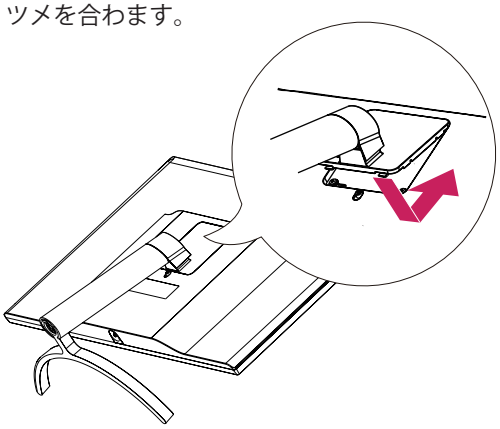
1 画面を下に向けて柔らかい布の上にモニターを置きます。



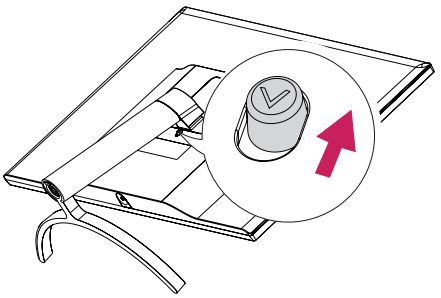
2 **スタンドネック**に**スタンドベース**を取り付けて、スタンドベース底面のネジをコインまたは手回しで時計回りに締めて固定します。



3 モニターに**スタンド**を取り付けます。下のイラストのように、まず**スタンド**を斜めに傾けて、**スタンド結合面**の上部の穴と**スタンド**上部のツメを合わます。



4 **スタンド結合面**上部の穴に**スタンド**のツメが入ったことを確認して、**スタンド**がモニターと平行になるようにして、**スタンド結合面**下部の穴に、**スタンド**下部のツメを合わせます。



5 スタンド結合面の下にあるボタンが一度下がります。ツメがしっかりと入ると、ボタンが元の位置に戻ってスタンドが固定されます。

注意

- モニターを上下逆さにした状態でスタンドをつかんで持ち運ばないでください。 モニターがスタンドから外れて、落下により負傷するおそれがあります。
- モニターを持ち運ぶ際は、液晶パネルには 触れないでください。 液晶パネルが破損するおそれがあります。 スタンドネックまたはフレーム部分をつかんでください。
- モニターの底面には OSD ジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないと、モニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷または負傷の原因となります。 また、OSD ジョイスティックが破損するおそれがあります。
- 製品を組み立てる際、ネジに油や潤滑油などを使用しないでください。製品が故障する可能性があります。
- ネジを締めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。
- 本製品の外観に波紋のパターンが見られるときがあります。これは一般的なコーティングと異なり、真珠を原材料に添加することで生じるデザイン上の特性で、耐久性を高める為の処理です。製品の性能には影響しませんので、安心してご使用ください。

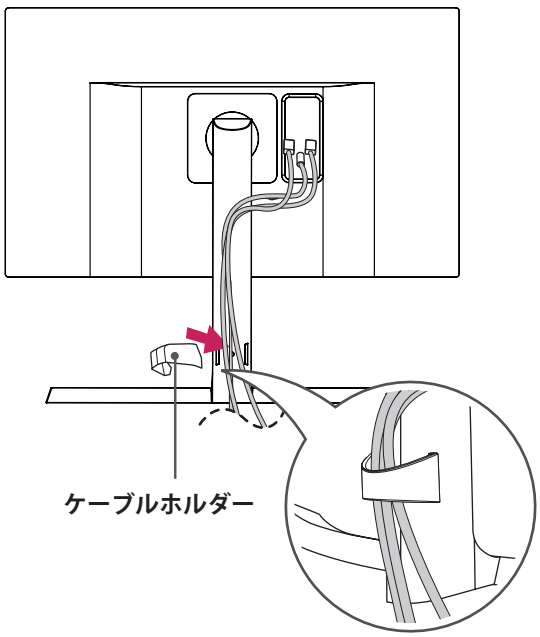
ヒント

- モニターからスタンドを取り外すときは、組立の手順を逆に行ってください。

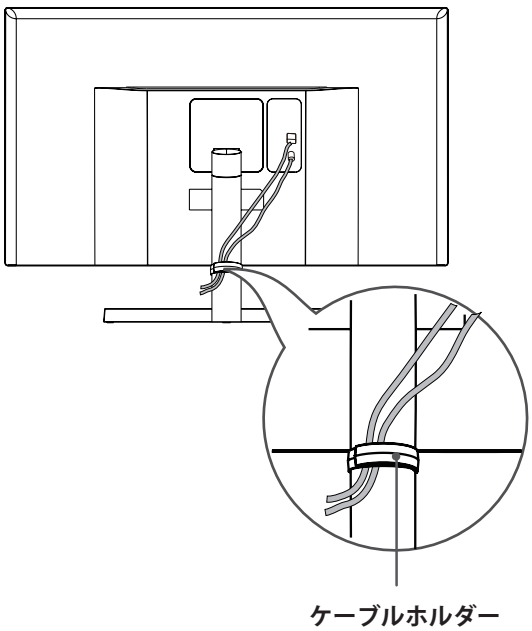
ケーブルホルダーの使用

ケーブルホルダーをスタンドネックに取り付けて、接続したケーブルをまとめます。

32UD59 32MU59 32UD60



32UK50T

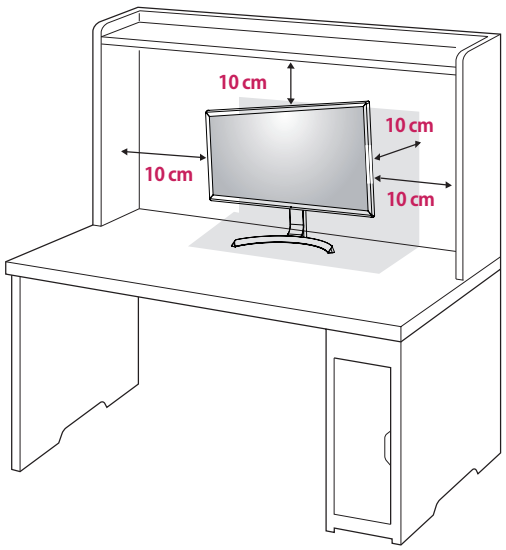


テーブルに設置する

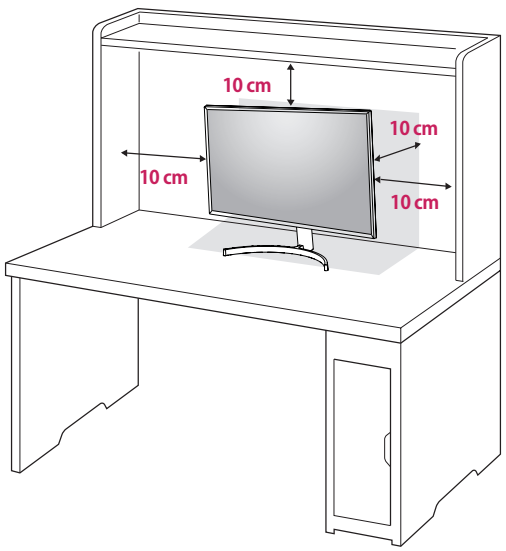
1 モニターを持ち上げ、直立させた状態でテーブルに置きます。

十分な通気性を確保するため、背後および周囲 **10 cm** 以上の空間を空けて設置してください。

32UD59 32MU59 32UD60

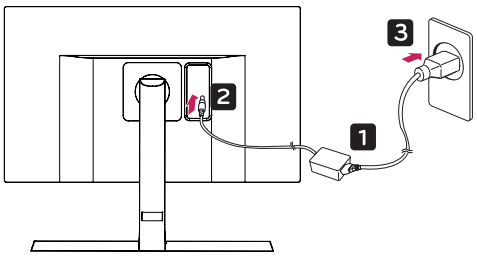


32UK50T

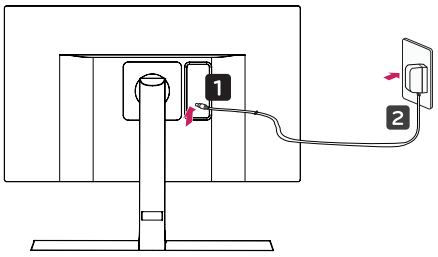


2 最初に AC/DC アダプタと電源コードを接続します。モニター背面の DC-IN に AC/DC アダプタの端子を接続します。最後に、電源プラグをコンセントに差し込みます。

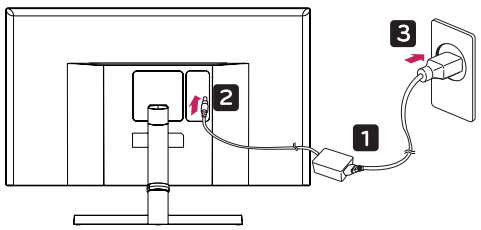
32UD59 32MU59 32UD60



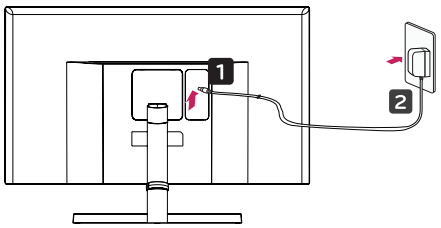
または



32UK50T



または



3 モニター本体下部の OSD ジョイスティックを押して電源をオンにします。

注意

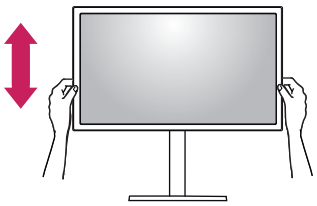
- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。 感電や故障のおそれがあります。

スタンドの高さを調節する

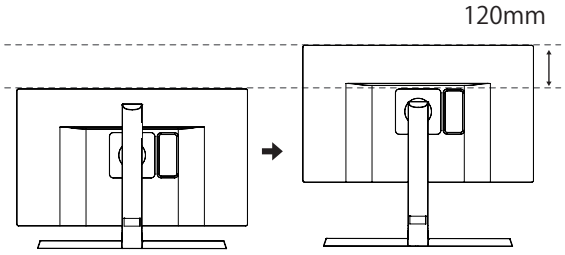
32UD59 32MU59 32UD60

1 スタンドベースに取り付けたモニターを直立させた状態にします。

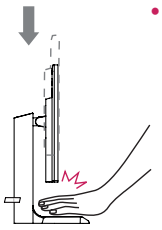
2 モニターの左右背面側に手を添えて高さを調整します。(液晶パネルには触れないようにしてください。)



3 最大で 120mm の高さに調整できます。



警告

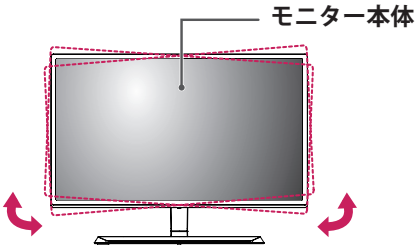


- 画面の高さを調整するときに、画面とスタンドベースの間に手を置くと、はさんで負傷するおそれがありますので、スタンドベースの上に手を置かないようにしてください。

32UD59 32MU59 32UD60 32UK50T

ヒント

- モニターは左右に少し (最大 3˚) 傾けることができます。画面が水平になるように調整します。

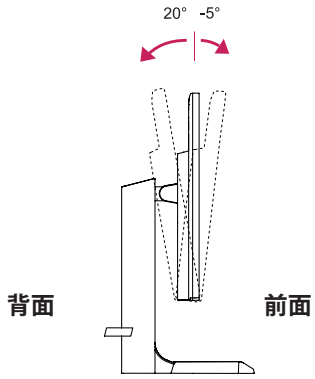


見やすい角度に調整する

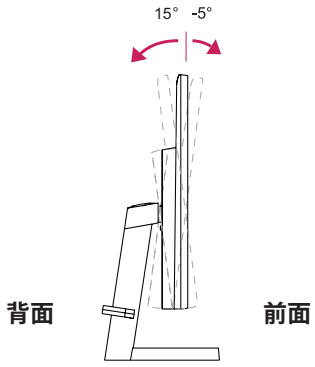
1 スタンドに取り付けたモニター本体を直立させた状態で設置します。

2 画面を見やすい角度に調整します。画面は顔がやや下を向く高さに設置し、目線に対して水平になるように角度を調整することをお勧めします。

32UD59 32MU59 32UD60



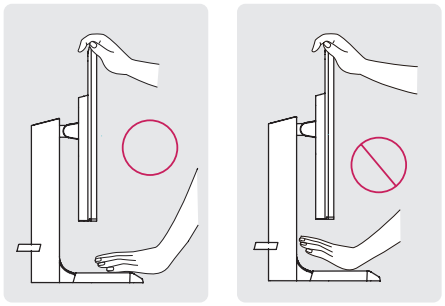
32UK50T



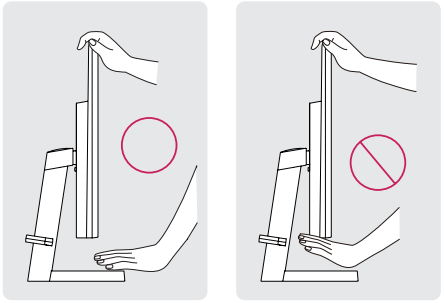
注意

- モニターの角度を調節するときは、スタンドベースとモニター本体の間に指や手を置かないでください。はさんで負傷する恐れがあります。

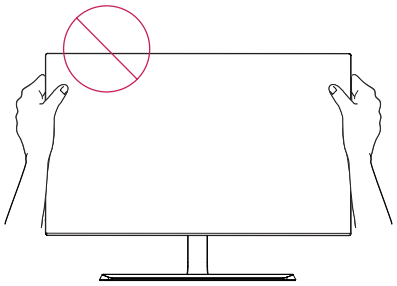
32UD59 32MU59 32UD60



32UK50T



- 画面の角度を調整するときは、フレームを持って調整してください。画面のパネルには触れないようにしてください。



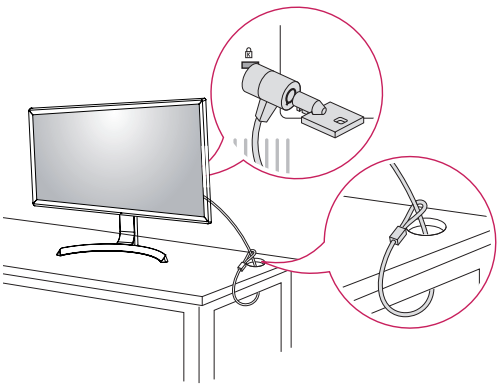
ケンジントン（Kensington) ロック

ケンジントンロックを利用することにより盗難防止に効果があります。

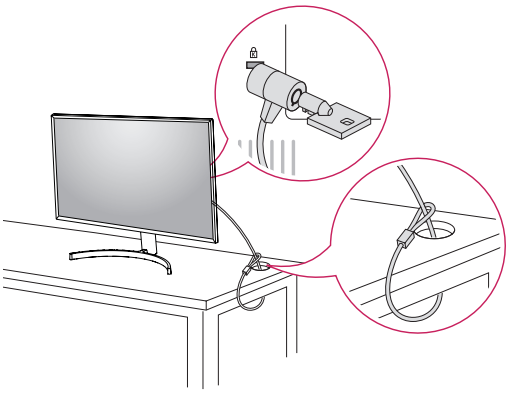
ケンジントンロック用のスロットは、モニターの背面にあります。 取り付けと使い方の詳細については、ケンジントンセキュリティ システム付属の取扱説明書を参照するか、ケンジントン社のホームページをご覧ください。

ケンジントンロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。
ケンジントン社ホームページ： http://www.kensington.com

32UD59 32MU59 32UD60



32UK50T



ヒント

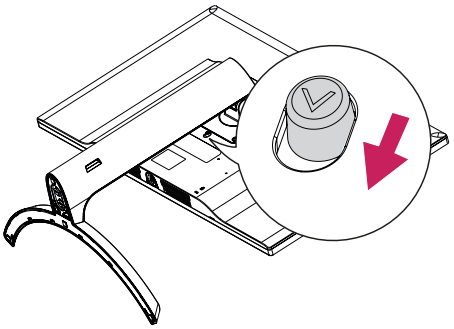
- ケンジントンロックの お求めは最寄りの PC ショップや家電量販店にお問い合わせください。

壁掛け金具を取り付ける

壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具（別売）を取り付けます。

1 画面を下向きにして置きます。 画面に傷が付かないように、下に柔らかい布を敷いてください。

2 モニター背面のスタンド結合部下にあるボタンを下方向に押すとスタンドが外れます。



3 スタンド結合面にある 4 本のネジを取り外します。

4 モニター背面に壁掛け用金具を置き、モニターのネジ穴に合わせます。

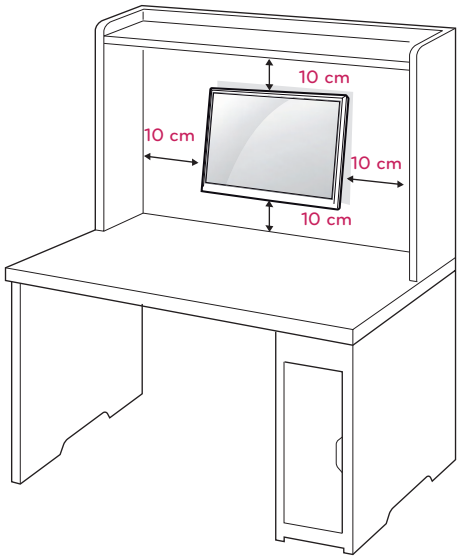
5 ドライバーで 4 箇所ネジ止めして、モニターと金具を固定します。

ヒント

- 壁掛け金具は別売りです。
- 壁かけに必要な部品やマニュアルは、壁掛け金具に付属されています。設置に関する詳細は、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。
- 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または適合するネジを使用してください。
- 定められた長さを超過したネジを使用すると、モニターの内部が損傷する恐れがあります。

壁への取り付け

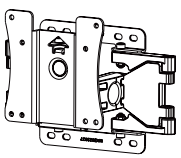
適切な通気性を確保するため、背面および周囲に10 cm 以上の空間を設けて設置してください。 設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



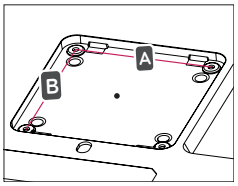
モニターを壁に取り付ける場合、モニターの背面に壁掛けアームを取り付けます。
壁掛け金具 (別売) を使用してモニターを設置する場合は、落とさないよう注意の上、取り付けてください。

1 ネジは規格より長いものを使用すると、モニターの内部が損傷する恐れがあります。

2 規格外のネジを使用したことによる破損及び落下による破損は、保証の対象外となります。

壁掛け（A x B）	100 x 100
標準ネジ	M4 x L10
ネジの本数	4
壁掛け用プレート（オプション）	LSW 149 

- 壁掛け（A x B）



注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを取り外さずに移動、設置すると落下してモニターの破損や負傷、感電のおそれがあります。
- モニターは天井や傾斜面には取り付けないでください。落下により重大な負傷につながる恐れがあります。
- 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または、適合するネジを使用してください。
- 定められた長さを超過したネジを使用すると、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 正規品以外の壁掛け金具を使用、またはネジの締め過ぎ等による損傷は保証外となりますので注意してください。
- 取り付けの不備や落下による製品の破損は、保証の対象外となりますので十分ご注意の上、作業してください。

ヒント

- 壁かけに必要な部品やマニュアルは、壁掛け金具に付属されています。設置に関する詳細は、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。
- 壁掛け用金具は別売品です。 追加の付属品については、ＰＣ専門店や家電量販店、通販サイトなどでご購入できます。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。 適切な種類と長さのネジを使用してください。

接続する

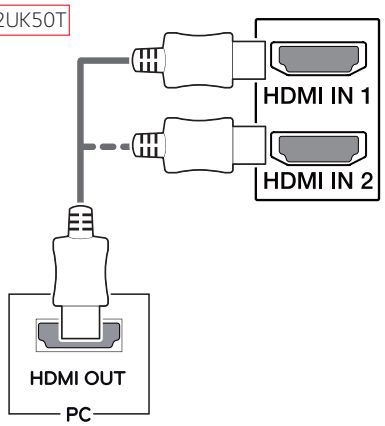
PC に接続する

本機は、プラグアンドプレイに対応しています。
* プラグアンドプレイ：PC に機器を接続して電源を入れると、設定や操作をしなくても、PC で認識して OS の標準ドライバがインストールされます。

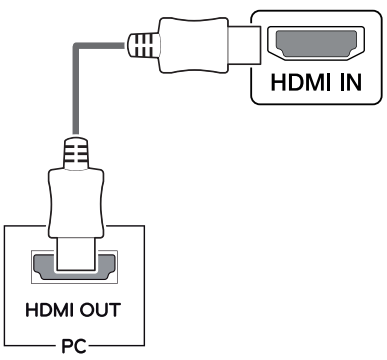
HDMI 接続

PC とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。
OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、**[入力]** から接続している HDMI 端子を選択します。

32UD59
32MU59
32UK50T



32UD60

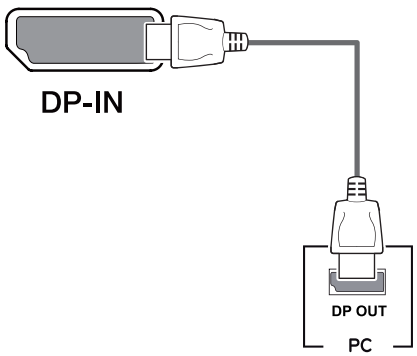


ヒント

- PC を HDMI で接続した場合、まれに互換性の問題が発生することがあります。
- HDMI ケーブルは、HDMI Licensing LLC で認証された、HDMI ロゴが付いたものをお使いください。認証されていない HDMI ケーブルや、ハイスピードに対応しない HDMI ケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 推奨の HDMI ケーブルのタイプ
  - ハイスピード HDMI®/™ ケーブル、
  - イーサネット対応ハイスピード HDMI®/™ ケーブル

DisplayPort 接続

PC とモニターを DisplayPort 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを DisplayPort ケーブルで接続します。
OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、**[入力]** から **[DisplayPort]** を選択します。



ヒント

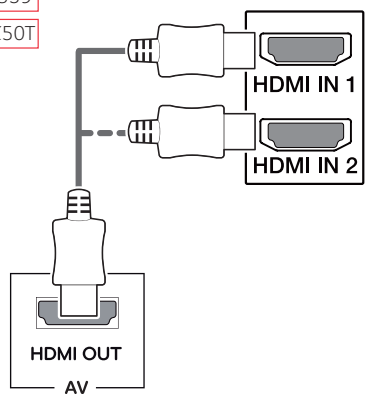
- PC の DisplayPort のバージョンによっては、ビデオ出力または音声出力に対応していないことがあります。
- 弊社推奨品以外のケーブルを使用すると、画面が映らなかったり画像にノイズが発生したりする場合があります。

AV 機器に接続する

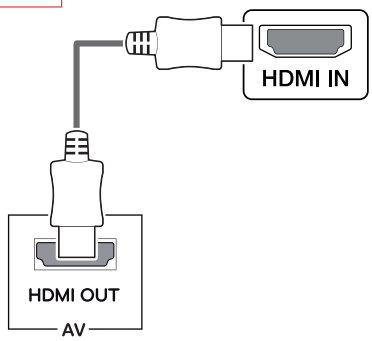
HDMI 接続

AV 機器とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。
OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、**[入力]** から接続している HDMI 端子を選択します。

32UD59
32MU59
32UK50T



32UD60



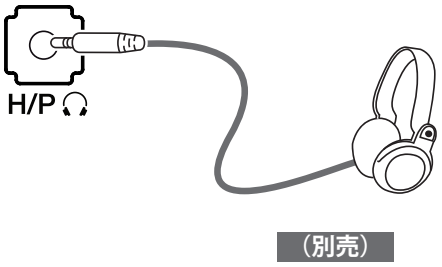
ヒント

- HDMI ケーブルは、HDMI Licensing LLC で認証された、HDMI ロゴが付いたものをお使いください。認証されていない HDMI ケーブルや、ハイスピードに対応しない HDMI ケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 推奨の HDMI ケーブルのタイプ
  - ハイスピード HDMI®/™ ケーブル、
  - イーサネット対応ハイスピード HDMI®/™ ケーブル

外部機器に接続する

ヘッドホンを接続する

ヘッドホン端子 (ミニプラグ) に、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなどを接続できます。



ヒント

- 周辺機器は別売りです。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L 字型になっているコネクタの場合、モニターに当たり差し込めなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L 型タイプ



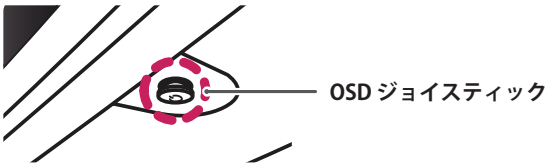
ストレート タイプ

- PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカーの機能が制限されることがあります。

詳細設定

メインメニューの表示

1 モニターの底面にある OSD ジョイスティックを押します。
2 OSD ジョイスティックを前後（▲/▼）、左右（◀/▶）に倒して各種設定を行います。
3 OSD ジョイスティックをもう一度押すとナビゲーション OSD が終了します。



ボタン	メニューの状態		説明
	**ナビゲーション OSD 非表示時**		ナビゲーション OSD を表示します。
	ナビゲーション OSD 表示時		ナビゲーション OSD を終了します。 （長押しするとモニターがオフになります。）
	◀	**ナビゲーション OSD 非表示時**	内蔵のスピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		ナビゲーション OSD 表示時	**[入力]** に移動し、画面に表示する入力端子を選択します。
	▶	**ナビゲーション OSD 非表示時**	内蔵のスピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		ナビゲーション OSD 表示時	**[Menu]** に移動し、モニターの各種設定を行います。
	▲	**ナビゲーション OSD 非表示時**	ナビゲーション OSD を表示します。
		ナビゲーション OSD 表示時	モニターをオフにします。
	▼	**ナビゲーション OSD 非表示時**	ナビゲーション OSD を表示します。
		ナビゲーション OSD 表示時	**[ゲーミングモード]** に移動し、ゲームに適したモードに素早く切り替えることができます。

ナビゲーション OSD の機能



メインメニュー	説明
Menu	設定メニューを表示します。
ゲーム	ゲームに適したモードに素早く切り替えることができます。
入力	表示させる入力端子を選択します。
電源オフ	モニターがオフになります。
終了	メインメニューを終了します。

ユーザー設定

OSD メニュー

1 ナビゲーション OSD は モニター底面にある OSD ジョイスティックを押します。
2 OSD ジョイスティックを右 (►) に倒して、[Menu] を選択すると、 OSD メニューが表示されます。
3 OSD ジョイスティックを前後左右に倒して、カーソルを移動させて目的の設定項目を選択します。
4 目的の設定項目上で OSD ジョイスティックを押すと設定項目の表示や決定ができます。
5 OSD メニューを終了させる場合は、OSD ジョイスティックを左 (◄) に数回 (OSD メニューの階層によります) 倒します。


クイック設定


入力


画質


全般

注意

- 実際のモニターの OSD（オンスクリーンディスプレイ）は、アップデート等により、本取扱説明書と多少異なる場合があります。

[クイック設定] の設定メニュー

Menu > クイック設定	説明	
明るさ	画面の明るさとコントラストを調整します。(ピクチャーモードが **[ユーザー設定]**、**[ユーザー設定 (ゲーム)]** 以外に設定されているときは **[コントラスト]** の調整は出来ません。)	
コントラスト		
音量	内蔵のスピーカーまたはヘッドホン端子に接続した外部音声出力機器の音量を調節します。 **ヒント** • 音量はメニューが非表示のときに OSD ジョイスティックを右 (►) に倒すと大きくなり、左 (◄) に倒すと小さくなります。 • 前 (▼) に倒すとミュートのオン / オフができます。	
色温度	**ユーザー設定**	**[画質調整]**>**[カラー調整]** 内の **[赤]**、**[青]**、**[緑]** で設定したお好みの画質を表示します。
	Warm (暖色)	画面の色温度を暖色系（より赤い）に設定します。
	Medium (中間)	画面の色温度を中間に設定します。
	Cool (寒色)	画面の色温度を寒色系（より青い）に設定します。
	マニュアル	ユーザーが色温度を微調整することができます。 32UD59 32MU59 32UK50T

Menu > 入力	説明	
入力選択	各入力端子を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。	
アスペクト比	画面の縦横比を調整します。	
	全画面	映像ソースの解像度に関係なく画面全体に表示します。
	オリジナル	映像ソースのアスペクト比を保持して画面最大に表示します。
	1:1	映像ソースの解像度で表示します。
	ヒント • 本機の推奨解像度 (3840 x 2160) で表示している場合は、**[全画面]**、**[オリジナル]**、**[1:1]** を設定 していて も、表示される映像は変わりません。 • FreeSync 機能が有効になっている場合、**[1:1]** は設定できません。(**[画質]** → **[ゲーム機能設定]** → **[FreeSync]** の設定が **[標準]** または **[拡張]** に設定されている場合は、**[オフ]** に設定してください)	

Menu > 画質	説明	
ピクチャーモード	ユーザー設定	[画像調整] で設定した色合いを表示します。
	ブルーライト低減モード	画面表示を紙のような質感で表示するモードです。 より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューで [明るさ] の調節ができます。
	フォト	写真の閲覧に適した画質を表示します。
	シネマ	動画の閲覧に適した画質を表示します。
	自動輝度調整 1	暗い環境での作業に合わせて明るさを最適なレベルに調整します。
	自動輝度調整 2	[自動輝度調整 1] よりも明るさがやや暗く設定されます。
	色覚調整	P 型及び D 型の色覚用のカラーモードです。赤色、緑色の表示を区別できるように配色されます。
	FPS モード 1	FPS(First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。
	FPS モード 2	ブラックスタビライザーの値が [FPS モード 1] より強く設定されています。画面が暗い FPS ゲームに最適化されたモードです。
	RTS モード	RTS(Real Time Strategy) ゲームに最適化されたモードです。
	ユーザー設定 (ゲーム)	[ゲーム機能設定] で設定した値を適用します。
	ヒント • ピクチャーモードを変更したときに、映像が乱れたり、 OS の解像度が変更されてしまう場合があります。	

画像調整			
	明るさ	画面の明るさを調整します。	
	コントラスト	画面のコントラストを調整します。	
	シャープネス	画面のシャープさを調整します。	
	SUPER RESOLUTION+	High	最も強いレベルで超解像をかけ、画質を最適化します。高品質な動画やゲームにも効果的です。
		Middle	Low と High の中間レベルに超解像をかけ画質を最適化します。
		Low	滑らかで自然な画質に最適化して表示します。動きの遅動画や静止画像に効果的です。
		オフ	超解像 をオフにします。
		ヒント • この機能は解像度の低い映像を鮮明に表示する機能です。通常のテキストやデスクトップのアイコンなどを表示する場合、鮮明になりすぎて、かえって見づらくなる場合があります。	
	ブラックレベル	モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。 (HDMI 接続のみ)	
		High	映像信号の情報をそのまま表示します。
		Low	暗い部分が暗くなり、シャープな色合いで表示されます。
	HDMI ULTRA HD Deep Color	ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をサポートするデバイスに接続したときに鮮明な映像で表示します。	

4K@60 Hz サポートフォーマット [1)]

解像度	フレームレート (Hz)	色深度 / クロマサンプリング	
		8 ビット	10 ビット
3840 x 2160	59.94 60.00	YCbCr 4:2:0	
		YCbCr 4:2:2	
		YCbCr 4:4:4	-
		RGB 4:4:4	-

1) HDMI ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をオンに設定したときに適用されます。

ヒント
- 接続されたデバイスは、ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をサポートしていない場合、機能が正常に動作しない場合があります。
- 問題が発生した場合は ULTRA HD Deep Color (ULTRA HD ディープカラー) をオフに設定してください。

	DFC	オン	明るさとコントラストを画面に合わせて自動的に調整します。
		オフ	[DFC] 機能を無効にします。

ゲーム機能設定	**応答速度**	パネルスペックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。 標準的な環境の場合、[**普通**] を使用することをお勧めします。 動きの速い映像を表示させるときは [**速い**] を使用することをお勧めします。 [**速い**] に設定すると、残像（オーバーシュート）が発生することがあります。その場合は、表示ソースに合わせて適切な速度に設定してください。	
		速い	パネルの応答速度を高速にします。
		普通	パネルの応答速度をやや速くします。
		遅い	パネルの応答速度を少し速くします。
		オフ	オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。
	FreeSync	AMD FreeSync™テクノロジー は、映像のフレームレートとモニターのリフレッシュレートを自動的に同期させる機能です。 フレームレートが一定でない映像 (ゲームなど) を表示したときに発生するティアリング (ちらつき) やスタッタリング (カクつき) を抑えることができます。 **ヒント** • この機能を使用するためには、対応 APU を搭載した PC または GPU を搭載した グラフィックカードが必要です。 • DisplayPort、HDMI 接続に対応します。 • 詳細な情報は、AMD 社の公式サイトをご覧ください。(検索エンジンで「FreeSync」で検索して AMD 社の公式サイトを参照してください。)	
		拡張	**[標準]** よりも広域なリフレッシュレートで動作します。ただし、ゲームをプレイ中にちらつきが発生する場合があります。その場合は、**[標準]** に設定することをお勧めします。
		標準	FreeSync をこのモニターの標準的なリフレッシュレートに準ずる範囲で有効にします。
		オフ	FreeSync をオフにします。
	ブラックスタビライザー	見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。 高い数値に設定すると、暗い部分が見えやすくなり、減らすと明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。	
カラー調整	**ガンマ**	**モード 1** **モード 2** **モード 3**	ガンマ値を補正します。**[モード 1]** に設定すると中間色が明るく、**[モード 3]** に設定すると中間色を暗く表示されます。
		モード 4	ガンマ設定を調整する必要がない場合は、**[モード 4]** を選択してください。
	色温度	**ユーザー設定**	**[赤]**、**[青]**、**[緑]** で設定したお好みの画質を表示します。
		Warm (暖色)	画面の色温度を暖色系（より赤い）に設定します。
		Medium (中間)	画面の色温度を中間に設定します。
		Cool (寒色)	画面の色温度を寒色系（より青い）に設定します。
		マニュアル	ユーザーが色温度を微調整することができます。32UD59 32MU59 32UK50T
	赤	RGB 各色の強弱を手動で設定します。	
	緑		
	青		
	6 色相環	6 色相環（赤、緑、青、シアン、マゼンタ、イエロー）の色合い、彩度を調整して、より詳細なお好みの色を設定できます。	
		色合い	各色の色相を調節します。
		彩度	各色の彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定すると色味を失いグレーに近い色合いになります。
ピクチャーモード初期化	**映像設定を初期化しますか？**		
	No	リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。	
	Yes	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。	

Menu > 全般	説明	
言語	OSD メニューなど、画面に表示される言語を選択します。	
SMART ENERGY SAVING	**High**	SMART ENERGY SAVING（スマート エナジーセービング）を有効にして、より効果的に消費電力を抑えます。
	Low	SMART ENERGY SAVING（スマート エナジーセービング）を有効にして、 消費電力を抑えます。
	オフ	SMART ENERGY SAVING（スマート エナジーセービング）を無効にします。
電源 LED	モニター下部の電源ランプのオン / オフを切り替えます。	
	オン	電源ランプが自動でオンになります。
	オフ	電源ランプがオフになります。ただし、モニターの電源を入れたときに起動を知らせるため一時点灯します。
自動スタンバイ	一定時間画面に動きがないと、モニターを自動的にオフにする機能です。 自動オフ機能の時間を設定できます （**[オフ]**、**[4 時間後]**、**[6 時間後]**、**[8 時間後]**）。	
DisplayPort 1.2	**使用する**	DisplayPort 1.2 を有効にします。
	使用しない	DisplayPort 1.2 を無効にします。
	ヒント • DisplayPort 入力端子に DisplayPort ™ v1.2 を適用するかを設定します。グラフィックカードが v1.2 に対応していない場合は、**[使用しない]** に設定してください。 • DisplayPort1.2 が無効の時は、DisplayPort 端子のバージョンは v1.1 になります。 また、10bit カラーの出力は使用できません。 • FreeSync がオンのときは、この設定は無効になります。	
Beep 音	この機能は、モニターの電源がオンまたはオフにするときのビープ音のオン、オフを設定できます。	
	オン	モニターのビープ音を有効にします。
	オフ	モニターのビープ音を無効にします。
OSD ロック	OSD の設定可能な項目を制限します。	
	オン	設定可能な項目を制限します。 **[オン]** にしても設定が可能な項目は以下の通りです。 **[クイック設定]** > [**明るさ]** / **[コントラスト]** / **[音量]** / **[入力]** **[全般]** > **[OSD ロック]** 上記以外の項目を設定するときは、**[OSD ロック]** をオフにしてください。
	オフ	使用環境で設定可能な項目すべてを設定できます。
OSD サイズ	OSD の表示サイズを変更します。	
リセット	**設定をリセットしますか？**	
	No	リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。
	Yes	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期化されますので、ご注意ください。

ヒント

- 省エネの数値はパネルの種類やパネルの製造メーカーによって異なる場合があります。
- **[SMART ENERGY SAVING]** の設定が有効になっている場合、ソースの違いによって、モニターの明るさが低くなったり高くなったりする。

困ったとき

画面に何も表示されない	
画面に何も映らない	• 電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。 • モニターの電源ボタンを押してモニターの電源が入っているかを確認してください。
電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない	• 接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が 正常に動作しているかを確認してください。 • 画面の設定が暗くなっている可能性があります。OSD メニューで 明るさ、 コントラストを調整してみてください
画面に「OUT OF RANGE（範囲超過）」 と表示される	• PC（グラフィック カード）から伝送された信号が、モニターの水平走査周波数または垂直走査周波数の範囲から外れている場合、または出力される OS の解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 • 本説明書の「製品仕様」を参照して、OS 上で適切な周波数または、解像度に設定してください。
画面に「NO SIGNAL」と表示される	• 信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PC またはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。 • 入力端子が正しく選択されていない可能性があります。OSD ジョイスティックを押してから左に倒して [**入力**] を選択して映像が出力されている端子になっているかを確認してください。
映像が正常に表示されない	• 接続したグラフィックカードの映像出力端子が HDMI 2.0 または DisplayPort1.2 に準拠しているか確認してください。グラフィックカードの映像出力端子が、それぞれの規格に対応していない場合は、下記のとおり設定してください。 • HDMI 接続：OSD メニューを [設定]>[画質]>[画像調整] の順に選択し、[HDMI ULTRA HD Deep Color] を [オフ] に設定します。 • DisplayPort 接続：OSD メニューを [設定]>[全般] の順に選択し、[DisplayPort 1.2] を [使用しない] に設定します。

一部の OSD メニューの設定ができない	
OSD で設定できない項目がある	• OSD がロックされています。[**Menu**] > [**全般**] の順に選択し、[**OSD ロック**] を [**オフ**] に設定します。 • 現在の接続環境または表示環境に適合していない設定項目は、設定できなくなります。

画面に残像が生じる	
モニターの電源を切っても残像が見える	• 静止画映像を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。 • 同一の映像を長時間表示し続ける場合は、OS でスクリーンセーバーを設定して、長時間同じ画像、映像を映さないようにしてください。

画面表示が安定せずに揺れる。ゴーストが表示される	
画面がちらつく	• 選択した解像度が HDMI 1080i 60/50 Hz（インターレース）の場合、画面がちらつくことがあります。 解像度を 1080P または推奨解像度に変更してください。

ヒント

- **垂直走査周波数：**映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。 1 秒間で画面が切り替わる回数を「垂直走査周波数」または「リフレッシュ レート」と呼びます。単位は Hz です。
- **水平走査周波数：**横線 1 本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。 1 秒間で表示される横線の数は、1 を水平サイクルで除算することにより計算できます。 これを水平走査周波数と呼びます。単位は kHz です。

ヒント

- [コントロール パネル] > [画面] > [設定] の順に選択して、グラフィックカードの解像度または周波数がモニターの許容範囲にあるかどうかを確認し、推奨される（最適な）解像度に設定してください。
- グラフィックカードを推奨される（最適な）解像度に設定しないと、文字がぼやけたり、画面がかすれたり、 表示画像が表示領域からはみ出したり、表示位置がずれたりすることがあります。
- 調整の手順は、お使いの PC またはオペレーティング システムによって異なる場合があります。また、グラフィックカードによっては、解像度がサポートされていない場合があります。この場合は、PC またはグラフィックカードの製造元にお問い合わせください。
- グラフィックカードによっては、解像度 3840 x 2160 をサポートしていない場合があります。 この解像度を表示できない場合は、グラフィックカードのデバイスドライバを最新に更新するか、PC またはグラフィックカードのメーカーにお問い合わせください。

表示色が適切に表示されない	
色が正常に表示されない	• 信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。 • グラフィックカードがスロットに正しく挿入されていることを確認してく ださい。※ グラフィックカードの確認をする際は必ず PC の電源をコンセントから抜いて確認してください。 • [コントロールパネル] ▶ [画面] ▶ [設定] (OS によって異なります) から、OS 上の表示色を 24bit または 32bit の True Color に設定してください。
画面上に小さな点が表示される	• 液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け (ごく小さな黒い点や赤、青、緑などの点) が見えることがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。

音声が出力されない	
内蔵のスピーカーまたはヘッドホン端子に接続した音声機器に音声が出力されない	• ヘッドホン端子に音声機器を接続している場合は、正しく接続されているか確認してください。 • OSD ジョイスティックで音量を確認し、調整してください。 • PC のオーディオの出力先を、使用中のモニターに設定します。Microsoft Windows で [コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [サウンド] の順に選択して、モニターを既定のデバイスとして設定します。 • Windows や PC の再生ソフトウェアの音量レベルを確認してください。

4K 映像が正常に表示されない	
4K コンテンツがぼやけて表示される	• 接続機器の端子が HDCP2.2 に対応しているか確認してください。HDCP2.2 に対応していない場合、映像はフル HD で表示されます。 ※ HDCP はデジタル信号を暗号化する著作権保護技術です。

仕様

32UD59/32MU59/32UD60

LCD 画面	タイプ	フラット パネル アクティブ マトリクス TFT LED LCD アンチグレア コーティング
	ピクセルピッチ	0.181 mm x 0.181 mm
解像度	最大解像度	3840 x 2160 @ 60 Hz
	推奨解像度	3840 x 2160 @ 60 Hz
映像信号	水平周波数	30 kHz ～ 135 kHz
	垂直周波数	56 Hz ～ 61 Hz
出入力端子	32UD59 32MU59	HDMI IN1, HDMI IN2 , DisplayPort(DP) IN, H/P(Headphone) OUT
	32UD60	HDMI IN, DP(DisplayPort) IN, H/P(Headphone) OUT
電源入力	19 V ⎓ 3.3 A	
消費電力（標準）	オンモード：50 W 標準（出力条件）* スリープ モード ≤ 0.5 W ** オフモード ≤ 0.3 W	
AC/DC アダプタ	タイプ DA-65G19（Asian Power Devices Inc. 製） またはタイプ LCAP39（LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE 製） またはタイプ ADS-65FAI-19 19065EPG-1（SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製） またはタイプ ADS-65FAI-19 19065EPK-1（SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製） またはタイプ ADS-65FAI-19 19065EPCU-1（SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製） 出力：19 V ⎓ 3.42 A	
環境条件	動作条件	温度：0° C ～ 40° C、湿度：< 80%
	保管条件	温度：-20° C ～ 60° C、湿度：< 85%
寸法	モニターサイズ（幅 x 高さ x 奥行）	
	スタンド装着時	728.1 mm x 458.2 mm x 236.8 mm
	スタンドなし	728.1 mm x 424.6 mm x 49.9 mm
重量（パッケージを除く）	スタンド装着時	7.1 kg
	スタンドなし	5.3 kg

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。
消費電力は操作条件や設定等によって変わります。
* オンモードの電力消費は、LG Electronics の 試験規格（最大解像度で白を画面全体に出力した状態）で測定されます。
** 映像が信号を受信していないときに、一定の時間が経過 (最大 5 分) すると、モニターはスリープモードになります。

仕様

32UK50T

LCD 画面	タイプ	フラット パネル アクティブ マトリクス TFT LED LCD アンチグレア コーティング
	ピクセルピッチ	0.181 mm x 0.181 mm
解像度	最大解像度	3840 x 2160 @ 60 Hz
	推奨解像度	3840 x 2160 @ 60 Hz
映像信号	水平周波数	30 kHz ～ 135 kHz
	垂直周波数	56 Hz ～ 61 Hz
出入力端子	HDMI IN1, HDMI IN2 , DisplayPort(DP) IN, H/P(Headphone) OUT	
電源入力	19 V ⎓ 3.3 A	
消費電力（標準）	オンモード：50 W 標準（出力条件）* スリープ モード ≤ 0.5 W ** オフモード ≤ 0.3 W	
AC/DC アダプタ	タイプ DA-65G19（Asian Power Devices Inc. 製） またはタイプ LCAP39（LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE 製） またはタイプ ADS-65FAI-19 19065EPG-1（SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製） またはタイプ ADS-65FAI-19 19065EPK-1（SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製） またはタイプ ADS-65FAI-19 19065EPCU-1（SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製） 出力：19 V ⎓ 3.42 A	
環境条件	動作条件	温度：0° C ～ 40° C、湿度：< 80%
	保管条件	温度：-20° C ～ 60° C、湿度：< 85%
寸法	モニターサイズ（幅 x 高さ x 奥行）	
	スタンド装着時	728.1 mm x 518.2 mm x 208.8 mm
	スタンドなし	728.1 mm x 424.6 mm x 49.9 mm
重量（パッケージを除く）	スタンド装着時	6.2 kg
	スタンドなし	5.3 kg

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。
消費電力は操作条件や設定等によって変わります。
* オンモードの電力消費は、LG Electronics の 試験規格（最大解像度で白を画面全体に出力した状態）で測定されます。
** 映像が信号を受信していないときに、一定の時間が経過 (最大 5 分) すると、モニターはスリープモードになります。

工場出荷時モード (プリセットモード , PC)

HDMI

表示モード（解像度）	水平走査周波数 (kHz)	垂直走査周波数 (Hz)	極性（H/V）	備考
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1152 x 864	54.347	60.05	+/+	
1280 x 720	45	60	+/+	
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	
1600 x 900	60	60	+/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/-	
2560 x 1440	88.79	59.95	+/-	
3840 x 2160	67.5	30	+/-	
3840 x 2160	135	60	+/-	HDMI ULTRA HD Deep Color（ULTRA HDディープカラー）をオンに設定する場合。

DisplayPort

表示モード（解像度）	水平走査周波数 (kHz)	垂直走査周波数（Hz）	極性（H/V）	備考
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1152 x 864	54.347	60.05	+/+	
1280 x 720	45	60	+/+	
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	
1600 x 900	60	60	+/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/-	
2560 x 1440	88.79	59.95	+/-	
3840 x 2160	66.66	30	+/-	
3840 x 2160	133.32	60	+/-	

HDMI 信号タイミング（映像）

工場出荷時モード（プリセットモード）	水平走査周波数（kHz）	垂直走査周波数（Hz）	備考
480p	31.5	60	
720p	45.0	60	
1080p	67.5	60	
2160p	135	60	HDMI ULTRA HD Deep Color （ULTRA HD ディープカラー）をオンに設定する場合。

電源 LED

モード	LED の色
オン モード	白色点灯
スリープ モード	オフ
オフ モード	オフ



本製品に搭載された GPL、LGPL、MPL およびその他のオープンソースライセンスの下で 開発されたソースコードを取得するには http://opensource.lge.com を参照してください。ソースコードに加えて、すべての参照許可の条件、保証の免責事項と著作権通知をダウンロードできます。LG エレクトロニクスはオープンソースコードを有償 (メディア代、配送料、手数料込) で CD-ROM にて提供しております。ご希望される際は opensource@lge.com まで E メールでお問い合わせください。提供の有効期間は製品ご購入日より 3 年間です。

製品のモデルとシリアルナンバーは製品の背面と側面にあります。サービスの場合に必要があるからそれらを記録してください。

モデル _____

シリアル _____